

- ・織タイプは使用したカラーで上記の□を塗りつぶしてください。(8色以内)
- ・DIC 指定の場合は□の下に色番号を明記してください。 ※PANTONE は要相談
- ・フルカラータイプの「DIC」「PANTONE」指定は致しかねます。

※ご入稿頂く際、以下の点にご注意願います。
 ※**実寸サイズ**で作成してください。

- ①Illustratorのパス(ベクター)データ、CMYKモードにて、**デザインレイヤー**に作成してください。
- ②データは**一番外側の線(塗り足し)**まで作成してください。
- ③ロゴやキャラクターなど、**絶対に切れてはいけないものは安全圏内におさめてください。**
- ④**フォント(文字)はアウトライン(図形化)**してください。
 ブラシやパターンも**拡張(図形化)**してください。(重たくなりすぎる場合などご相談ください。)
- ⑤イラストレータの機能のうち**透明・ぼかしは使えません**ご了承ください。
 (使用した場合は透明機能を使用した部分をラスター化するなどして画像化してください。)
- ⑥画像データを使用している場合は、**psd形式でリンク**させてください。
 画像解像度は原寸時**300~350dpi**程度が最適です。
 (aiデータとpsdデータは1つのフォルダにまとめ**圧縮 (Zip等)**してください。)
 ※画像埋め込みにされた場合、色調整が出来ませんので予めご了承ください。
- ⑦**細かすぎるデザインは、デザインの再現性が低くなります**ので予めご了承ください。
 (家庭用プリンター等で実寸サイズ出力していただき確認してください。)
- ⑧入稿時に**データ内容確認用のjpgかpdfをメールに添付**してください。

■対応できる色数は以下の通りとなります。
 織タイプ：8色以内 ※金、銀の対応可
 フルカラータイプ：色数制限なし ※金、銀、蛍光色など対応不可
 麻風タイプ：色数制限なし ※金、銀、蛍光色など対応不可

※**オーバープリントの設定を行うと意図しない印刷結果になる場合がありますので、使用しないでください。(オーバープリント設定は、データチェックの対象外となります。)**
 ※**確認用のjpgやpdfは、仕上がりがラインが入ったものにしてください。**

生地が目が粗いため、細かい文字や絵柄、淡いデザインは潰れやすくなります。



濃色の色を使用したほうがくっきりと仕上がります。

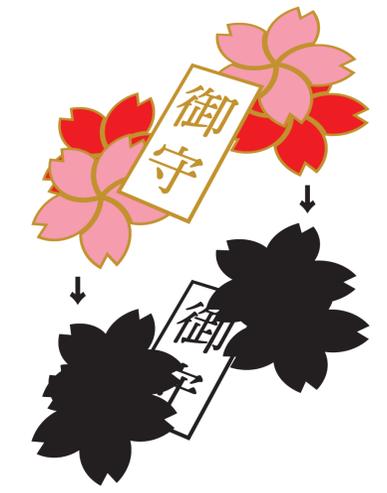
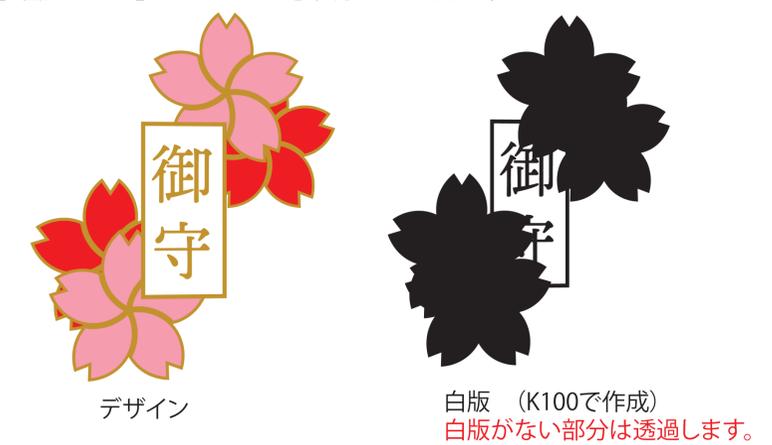


文字に隙間があるフォントが◎

■白版データを必ず作成してください。

白版データとは、印刷面の裏側から白色のベースカラーを印刷することで、発色を高めことができます。
 白版データのない部分は、部分的に透過します。

- ①「デザイン」「白版データ」の2つのレイヤーが必要となります。
 レイヤーは、重なる位置が合うようにご調整ください。
 また、データは実寸サイズにて作成をお願いします。
- ②白版レイヤー(パスデータ)は**色をK100%**にて作成してください。
- ③「デザイン」「白版データ」のレイヤーは必ず分けてください。



レイヤー分けした「デザイン」と「白版データ」を重ねて完成です。

白版データ作成が難しい場合はご相談ください。